

平成25年第2回君津富津広域下水道組合議会定例会会議録

1. 招集年月日 平成25年10月15日
1. 招集の場所 君津市議会全員協議会室
1. 開会の日時 平成25年10月15日 午後4時00分
1. 出席議員 14名

1番	下田 劍吾 君	2番	天笠 寛 君
3番	渡辺 務 君	4番	石井 志郎 君
5番	真木 好朗 君	6番	岡部 順一 君
7番	岩崎 剛久 君	8番	永井 庄一郎 君
9番	小林 喜久男 君	10番	鴫田 剛 君
11番	平野 明彦 君	12番	平野 良一 君
13番	高橋 恭市 君	14番	武次 治幸 君

1. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

管理者職務代理者	佐久間 清治 君	監査委員	福原 敏夫 君
会計管理者	関口 友裕 君	事務局長	野村 茂夫 君
総務課長	重城 祐 君	管理課長	天笠 清 君
建設課長	山崎 正秀 君	総務課主幹	笈川 知洋 君
総務課長補佐	前田 雅章 君	管理課長補佐	刈込 利雄 君
管理課処理場長	池田 一郎 君	建設課長補佐	中山 徳幸 君

1. 職務のため出席した者の職氏名

総務課主任主事	木村 英樹	総務課主事	鴨田 貴紀
---------	-------	-------	-------

開会及び開議

平成25年10月15日午後4時00分

○議長（平野明彦君） 本日は大変お忙しいところ、ご出席をいただきまして、ご苦勞さまでございます。当組合議会は、10月8日、通知のとおりクールビズを実施していますのでご了承願います。

ただいまの出席議員は全員、14名でございます。したがって、定足数に達しておりますので、これより平成25年第2回君津富津広域下水道組合議会定例会を開会し、本日の会議を開きます。

日程に先立ちまして、君津市議会選出の三浦章君、池田文男君、藤井修君、加藤喜代美君の4名が9月27日付で辞職し、組合同規約第7条第1項の規定による補欠選挙後初めての組合議会でありますので、私から議員の方々の紹介をいたします。お名前を申し上げますのでお立ちいただき、自席からご挨拶をお願いいたします。

それでは、お名前を申し上げます。

下田劍吾君。

○1番（下田劍吾君） 下田でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（平野明彦君） 天笠寛君。

○2番（天笠 寛君） 天笠でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（平野明彦君） 渡辺務君。

○3番（渡辺 務君） 渡辺です。よろしくお願いいたします。

○議長（平野明彦君） 石井志郎君。

○4番（石井志郎君） 石井です。よろしくお願いいたします。

○議長（平野明彦君） 真木好朗君。

○5番（真木好朗君） 真木です。よろしくお願いいたします。

○議長（平野明彦君） 岡部順一君。

○6番（岡部順一君） 岡部です。よろしくお願いいたします。

○議長（平野明彦君） 岩崎剛久君。

○7番（岩崎剛久君） よろしく申し上げます。

○議長（平野明彦君） 永井庄一郎君。

○8番（永井庄一郎君） よろしく申し上げます。

○議長（平野明彦君） 小林喜久男君。

○9番（小林喜久男君） 小林です。よろしくお願いいたします。

○議長（平野明彦君） 鵜田剛君。

○10番（鵜田 剛君） お世話になります。

○議長（平野明彦君） 平野良一君。

○12番（平野良一君） よろしく申し上げます。

○議長（平野明彦君） 高橋恭市君。

○13番（高橋恭市君） 高橋です。よろしくお願いいたします。

○議長（平野明彦君） 武次治幸君。

○14番（武次治幸君） よろしく申し上げます。

○議長（平野明彦君）　そして、私は議長の平野明彦でございます。

　以上で、議員の紹介を終わります。

　次に、執行部の紹介を自己紹介により、管理者職務代理者から順次お願いいたします。

○管理者職務代理者（佐久間清治君）　鈴木管理者が病気療養中のため、職務代理を務めております副管理者の佐久間清治でございます。よろしくお願いいたします。

○監査委員（福原敏夫君）　監査委員の福原でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○会計管理者（関口友裕君）　会計管理者の関口友裕です。よろしくお願いいたします。

○議長（平野明彦君）　以上で、執行部の紹介を終わります。

　次に、事務局職員の紹介をお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　事務局職員の紹介をさせていただきます。

　初めに私、事務局長の野村茂夫でございます。よろしくお願いいたします。

　次に、総務課長の重城祐です。

○総務課長（重城　祐君）　重城です。よろしくお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　次に、管理課長の天笠清です。

○管理課長（天笠　清君）　天笠です。よろしくお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　次に、建設課長の山崎正秀です。

○建設課長（山崎正秀君）　山崎です。よろしくお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　次に、総務課主幹の笈川知洋です。

○総務課主幹（笈川知洋君）　笈川です。よろしくお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　次に、総務課課長補佐の前田雅章です。

○総務課課長補佐（前田雅章君）　前田でございます。よろしくお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　次に、管理課課長補佐の刈込利雄です。

○管理課課長補佐（刈込利雄君）　刈込です。よろしくお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　次に、管理課処理場長の池田一郎です。

○管理課処理場長（池田一郎君）　池田でございます。よろしくお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　次に、建設課課長補佐の中山徳幸です。

○建設課課長補佐（中山徳幸君）　中山です。よろしくお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　次に、総務課主任主事の木村英樹です。

○総務課主任主事（木村英樹君）　木村です。よろしくお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　次に、総務課主事の鴨田貴紀です。

○総務課主事（鴨田貴紀君）　鴨田です。よろしくお願いいたします。

○事務局長（野村茂夫君）　以上でございますので、よろしくお願いいたします。

○議長（平野明彦君）　以上で、事務局職員の紹介を終わります。

○

諸般の報告

○議長（平野明彦君）　次に、諸般の報告をいたします。

　監査委員から、平成25年5月分から7月分までの現金出納検査の結果報告がありました。

　下水道組合総務課に、その写しがございますので、ご覧ください。

次に、去る7月4日及び5日に、本組合議員を仙台市の南蒲生浄化センターに派遣し、その報告書をお手元に配付してございますので、ご覧ください。

次に、地方自治法第121条の規定による出席者は、別紙印刷物によりご了承願います。

次に、本日、管理者職務代理者から議案の送付があり、これを受理しましたので報告いたします。

なお、議案につきましてはお手元に配付したとおりでございます。

以上で、諸般の報告を終わります。

○

(参照)

君 富 下 総 第 3 1 2 号

平 成 2 5 年 1 0 月 1 5 日

君津富津広域下水道組合

議会議長 平 野 明 彦 様

君津富津広域下水道組合管理者職務代理者

君津富津広域下水道組合副管理者 佐久間 清 治

議案の送付について

平成25年第2回君津富津広域下水道組合議会定例会に付議する議案について、下記のとおり送付します。

記

認定第1号 平成24年度君津富津広域下水道組合会計歳入歳出決算の認定について

報告第1号 平成24年度君津富津広域下水道組合継続費精算報告について

報告第2号 平成24年度決算に基づく君津富津広域下水道組合資金不足比率について

○

議事日程の決定

- 議長（平野明彦君） 本日の日程につきましては、会議規則第20条の規定により議長において定め、印刷配付してございます。この日程に従いまして会議を進めてまいりたいと存じますので、ご了承願います。

○

管理者職務代理者挨拶

- 議長（平野明彦君） 日程に入るに先立ち、管理者職務代理者から発言を求められておりますので、これを許可します。

管理者職務代理者佐久間清治君。

（管理者職務代理者佐久間清治君登壇）

- 管理者職務代理者（佐久間清治君） 開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、平成25年第2回君津富津広域下水道組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、何かとご多用のところをご出席いただきまして、まことにありがとうございます。

本定例会の招集時期は、規則で定めておりますが、このたび決算の認定を速やかに議会に付議するよう、12月定例会を10月に変更する規則改正を行ったところであります。

また、去る9月27日の君津市議会におきまして、下田剣吾議員、真木好朗議員、岡部順一議員、小林喜久男議員が新たに下水道組合議員となりました。議員の皆様には、下水道事業推進のため、ご尽力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

本日提案いたします議案は、お手元の議案書のとおり、昨年度の決算の認定のほか、決算に係る報告2件でございます。

後ほど提案理由の説明をさせていただきますので、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます、開会に当たっての挨拶といたします。

○議長（平野明彦君） 以上で、管理者職務代理者の挨拶を終わります。

日程第1 議席の指定

○議長（平野明彦君） 日程第1、議席の指定を行います。

議席の指定につきましては、会議規則第4条第1項の規定により、私から指定させていただきます。既に、着席の席をもって議席の指定といたします。

1番、下田剣吾君、2番、天笠寛君、5番、真木好朗君、6番、岡部順一君、9番、小林喜久男君。以上のとおり、議席を指定いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（平野明彦君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

会期は本日1日としたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（平野明彦君） ご異議ないものと認めます。

よって、会期は本日1日と決定いたしました。

日程第3 会議録署名議員の指名

○議長（平野明彦君） 日程第3、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第81条の規定により、1番下田剣吾君、3番渡辺務君を指名いたします。

日程第4 副議長の選挙

○議長（平野明彦君） 日程第4、これより、副議長の選挙を行います。

このたびの選挙は、前任者の藤井修君が、9月27日付をもちまして組合議員を辞職されましたので、その後任者の選挙を行うものでございます。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定による指名推選により行いたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（平野明彦君） ご異議ないものと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決定いたしました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと存じますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（平野明彦君） ご異議ないものと認めます。

よって、議長において指名することに決定いたしました。

副議長に、小林喜久男君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました小林喜久男君を、副議長の当選人と決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」との声あり）

○議長（平野明彦君） ご異議ないものと認めます。

よって、ただいま指名されました小林喜久男君が副議長に当選されました。

小林喜久男君が議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により、告知いたします。

ここで、副議長に当選されました小林喜久男君に挨拶をお願いいたします。

（副議長小林喜久男君登壇）

○副議長（小林喜久男君） ただいま、皆様方のご推挙によりまして君津富津広域下水道組合議会の副議長という大任を仰せつかりました。皆様方のご支援、ご指導をいただきながら、平野議長を補佐し、議会運営に誠心いたす所存でございます。

甚だ簡単ではございますが、これをもちまして挨拶に代えさせていただきます。

どうぞよろしく申し上げます。

○

（提案理由説明、補足説明、質疑、討論及び採決）

日程第5 認定第1号、報告第1号、報告第2号

○議長（平野明彦君） 日程第5、認定第1号並びに報告第1号及び報告第2号を一括議題といたします。

なお、議案の朗読につきましては省略いたしますので、ご了承願います。

直ちに提案理由の説明を求めます。

管理者職務代理人佐久間清治君。

（管理者職務代理人佐久間清治君登壇）

○管理者職務代理人（佐久間清治君） 認定第1号並びに報告第1号及び報告第2号について一括して提案理由の説明を申し上げます。

認定第1号 平成24年度君津富津広域下水道組合会計歳入歳出決算の認定についてでございますが、本議案は、予算現額37億9,638万7,000円に対しまして、歳入総額38億4,723万2,338円、歳出総額32億3,489万4,894円をもちまして平成24年度決算となりましたので、地方自治法第233条第3項の規定に

より、監査委員の意見を付けて議会の認定をお願いするものであります。

次に、報告第1号 平成24年度君津富津広域下水道組合継続費精算報告についてでございますが、本件は、人見第1及び第2ポンプ場改築更新事業につきまして、継続費に係る年度が終了いたしましたので、地方自治法施行令第145条第2項の規定により、議会に報告するものでございます。

次に、報告第2号 平成24年度決算に基づく君津富津広域下水道組合資金不足比率についてでございますが、本件は、平成24年度決算に基づく本組合の資金不足比率を算定いたしましたので、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、監査委員の意見を付けて議会に報告するものでございます。

以上、認定第1号並びに報告第1号及び報告第2号について一括して提案理由の説明を申し上げましたが、これらにつきまして事務局長から補足説明をさせますので、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。

○議長（平野明彦君） 続いて、補足説明を求めます。

事務局長、野村茂夫君。

（事務局長野村茂夫君登壇）

○事務局長（野村茂夫君） それでは、私から認定第1号並びに報告第1号及び報告第2号につきまして補足説明申し上げます。

最初に認定第1号 平成24年度君津富津広域下水道組合会計歳入歳出の決算の認定について、ご説明申し上げます。

平成24年度決算の概要でございますが、別冊決算書の2ページ・3ページをご覧ください。

歳入の決算額は、第1款分担金及び負担金から第7款組合債までの合計いたしまして、予算現額37億9,638万7,000円に対し、収入済額は38億4,723万2,338円でありました。

また、4ページ・5ページをご覧くださいと思いますが、第1款議会費から第5款予備費までを合計して、予算現額37億9,638万7,000円に対し、支出済額は32億3,489万4,894円であり、歳入歳出差引残高は6億1,233万7,444円でありました。

それでは、決算の内容について、事項別明細書によりまして歳入からご説明いたしますので、6ページ・7ページをご覧ください。

第1款分担金及び負担金、第1項負担金、第1目市負担金の収入済額10億6,700万円は、組合格約第14条の規定による組合構成市からの負担金でありまして、内訳は、君津市6億5,000万円、富津市4億1,700万円であります。

第2目下水道事業受益者負担金ですが、収入済額383万7,940円のうち、現年度分351万8,100円及び滞納繰越分31万9,840円は、富津市青堀駅東側の第3負担区等であります。

また、収入未済額731万8,670円の内訳は、現年度分211万7,900円、滞納繰越分520万770円です。

なお、不納欠損額54万5,600円は、金銭債権の消滅時効により処分したものであります。

第3目認可区域外流入負担金の収入済額608万597円は、木更津市畑沢南地区の事務受託に係る負担金です。

次に、第2款使用料及び手数料でございますが、調定額7億4,931万3,012円に対し、収入済額は7億2,655万8,938円で、244万6,913円の不納欠損分を処分し、収入未済額は2,030万7,161円であり、第1項使用料、第1目下水道使用料ですが、調定額7億4,848万4,494円に対し、収入済額は、7億

2,573万420円でありました。

現年度分の収入済額は7億1,504万7,392円で、対前年度比0.2%、112万7,805円の増となりました。なお、現年度分の収入未済額は2,299件、992万3,878円でありました。

また、滞納繰越分の収入未済額は、2,154件、1,038万3,283円でありました。

不納欠損額の244万6,913円については、時効により254世帯、613件分を処分したものであります。

同項の第3目行政財産使用料ですが、調定額・収入済額ともに12万4,188円で富津市の松山雨水幹線用地を隣接する法人に貸し付けているものでございます。

次に、第2項手数料、第1目下水道手数料であります。調定額・収入済額ともに67万2,000円で、備考欄に記載の指定工事店証交付手数料などとなっております。

8ページ・9ページをご覧ください。

第3款国庫支出金であります。調定額7億2,020万円に対し、収入済額は6億1,160万円、収入未済額1億860万円となっております。これは継続費繰越分、君津富津終末処理場水処理施設(5・6池)築造事業の一部を、25年度へ繰り越したためであります。

収入済額の内訳は、君津地区5億2,044万2,000円、富津地区9,115万8,000円で、対象事業は40ページ・41ページの投資的事業一覧のうち国庫支出金の欄に金額の記載のあるものです。

第4項県支出金は、科目を予算計上にしたものの収入はありませんでした。

次に、第5款繰越金であります。調定額・収入済額ともに6億3,134万3,181円で、内訳は、君津市分5億7,952万1,982円、富津市分5,182万1,199円でありました。

次に、第6款諸収入であります。調定額・収入済額ともに4,781万1,682円で、内訳は預金利子が1万3,160円、消費税還付金1,489万3,856円、東京電力からの原発事故関連損害賠償金3,275万1,324円などでありました。

10ページ・11ページをご覧ください。

第7款の組合債ですが、調定額・収入済額ともに7億5,300万円で、先ほど国庫支出金で説明申し上げました事業のために借り入れたものでございます。

以上、歳入合計は予算現額37億9,638万7,000円に対し、調定額39億8,645万682円、収入済額38億4,723万2,338円、収入済額の予算現額に対する割合は101.3%、調定額に対する割合は96.5%でありました。

続きまして、歳出について説明申し上げますので、12ページ・13ページを見てください。

第1款議会費の支出済額172万794円は、組合議員14名に係る報酬、費用弁償などの議会運営費であります。

次に、第2款総務費ですが、予算現額1億1,042万3,000円に対し、支出済額は1億763万4,423円で、執行率は97.5%でありました。

第1項総務管理費、第1目一般管理費の支出済額は、1億733万4,700円の主な支出内容としましては、管理者ほか特別職の報酬、事務局長と総務課職員合わせて8名の人件費のほか、14ページ・15ページをご覧ください。

第13節委託料の財務会計システム等保守管理業務、例規集データ化等の委託料、19節の総合事務組合負担金等であります。

第2項監査委員費、第1目監査委員費の支出済額29万9,723円は、監査委員2名の報酬及び費用弁

償であります。

16ページ・17ページをご覧ください。

次に、第3款土木費ですが、予算現額27億581万2,000円に対し、支出済額は21億6,469万3,138円で、執行率は80%と低めですが、これは翌年度繰越額が4億2,135万5,150円であることが主な要因となっております。

第1項下水道管理費、第1目公共下水道維持管理費の支出済額1億8,515万1,640円は、公共下水道の維持管理に要した経費でありまして、管理課職員9名の人件費のほか、主な支出といたしましては、11節需用費の管渠、ポンプ場等の修繕料2,408万996円、第13節委託料の備考欄記載の君津、富津市の水道部に委託しております下水道使用料賦課徴収業務委託料5,129万4,087円、人見第1、第2ポンプ場維持管理業務委託料1,807万8,900円などであります。

18ページ・19ページをご覧ください。

第19節負担金補助及び交付金の主なものは、水洗便所改造事業補助金で88件、244万円でありました。

第2目都市下水路維持管理費の支出済額550万3,010円の主なものは、第13節委託料の伊勢原・平野都市下水路の台帳作成業務委託料396万9,000円です。

第3目処理場維持管理費の支出済額4億6,582万2,106円は、終末処理場の維持管理に要した経費で、処理場職員2名の人件費のほか、主な支出といたしましては、第11節需用費で機械・設備等に係る修繕料7,651万4,634円、光熱水費6,455万4,409円でありました。

20ページ・21ページをご覧ください。

第13節委託料の支出済額3億245万911円の内訳は、備考欄に記載の終末処理場維持管理業務委託料1億7,115万円、脱水汚泥等処分業務委託料9,994万5,601円、処理水の放流に伴う周辺海域の環境監視調査及び生物実験調査業務委託料1,039万5,000円となっております。

第2項下水道建設費、第1目公共下水道新設改良費の支出済額15億821万6,382円は、公共下水道の投資的事業に係る経費でありまして、主な支出としましては、建設課職員10名の人件費のほか、22ページ・23ページをご覧ください。

第13節委託料の11億8,992万9,400円で、内訳は備考欄に記載の23年度から27年度の継続事業である終末処理場水処理施設（5・6池）建設工事委託料4億3,750万円と、同委託の通次繰越分として9,000万円、君津地区で人見第1ポンプ場改築更新工事委託料が3億1,670万円、同じく人見第2ポンプ場改築更新工事委託料が2億1,830万円などであります。

また、管渠築造事業では、君津地区では、君津汚水2号幹線築造工事委託料1億34万円であります。

第15節工事請負費の支出済額2億2,415万5,415円は、備考欄に記載の人見汚水枝線築造工事ほか9件に係る工事請負費であります。

第22節補償補填及び賠償金の支出済額1,499万2,217円は、工事に関連した電柱・配水管の移設、井戸枯れなどの補償費であります。

24ページ・25ページをご覧ください。

第4款公債費、第1項公債費、第1目元金の支出済額6億8,152万9,987円は、長期債の償還元金で、第2目利子の支出済額2億7,931万6,552円は長期債の償還利子であります。

次に、第5款予備費については充当はありませんでした。

以上、歳出合計は、予算現額37億9,638万7,000円に対し、支出済額は32億3,489万4,894円で、執行率は85.2%でした。

以降の26ページから31ページにかけては、歳入歳出決算の地区別内訳表となっております。

次に、33ページをご覧ください。

実質収支に関する調書ですが、3の歳入歳出差引額6億1,233万7,444円から、4の翌年度へ繰り越すべき財源の繰越明許費繰越額1,905万5,150円を差し引いた5の実質収支額は5億9,328万2,294円でありました。

次に、34ページ・35ページの財産に関する調書でございますが、昨年度中に君津市中野の普通財産231.69平方メートルを君津市に移管したことに伴い土地の面積が減少し、その結果、決算年度末現在高は土地8万7,052.05平方メートル、建物1万718.49平方メートル、地上権4,07平方メートル、車両7台であります。

次に、36ページの主要施策成果説明書をご覧ください。

1 概要は、当組合の平成24年度末における下水道事業の概要であります。

当組合は下水道の役割である生活環境の改善、浸水の防除及び公共用水域の水質の保全のため、昭和48年に事業認可を受け、平成元年に供用を開始し、処理区域の拡大を図ってまいりました。その結果、平成24年度末の処理区域面積は、君津市では合流292ヘクタールと分流643ヘクタールを合算し935ヘクタール、富津市では380ヘクタールとなっております。また、人口当たりの下水道普及率は、君津市が53.3%、富津市が13.3%であります。参考までに、千葉県全体では70.7%となっております。

37ページをご覧ください。

2 職員及び給与についてのうち、(1) 職員数については、昨年度の常勤職員数は君津市派遣職員20名と富津市派遣職員9名で、組合で採用した職員はおりません。

(2) 給与の削減については、平成25年1月から君津市派遣職員は職務の級に応じて給与を削減し、富津市派遣職員は組合給与条例から富津市の給与条例を適用するよう変更いたしました。これにより合計で193万187円を削減しました。

38ページをご覧ください。

3 終末処理場等についてですが、昨年度終末処理場で処理した年間総処理水量は903万4,980立方メートルで、うち雨水が105万1,640立方メートル、汚水が798万3,340立方メートルであります。

終末処理場における総処理水量のうち、平成24年度の料金徴収の対象となった年間有収水量は557万5,899立方メートルでありました。また、汚水処理費を年間有収水量で除した汚水処理原価は181.2円/立方メートル、料金収入を年間有収水量で除した使用料原価は130.2円/立方メートルでありました。なお、原発事故関連損害賠償額は3,275万1,324円で、平成23年度中に東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射能によって汚泥処理単価が上昇したことに伴う東京電力からの賠償金であります。

次に、4 下水道使用料につきましては、上段に現行の料金を、下段に平成24年度の収納状況を記載してあります。その収納率は現年度分98.6%、過年度分を合わせた収納率で96.9%であります。

続きまして、5 受益者負担金については、平成24年度の歳入である第3負担区の負担金額とその収納状況であります。

次に39ページをご覧ください。

地方債の状況ですが、昨年度投資的事業のために7億5,300万円の借り入れを行ったところ。一方、償還については、昭和57年から平成20年度までに借り入れた起債6億8,153万円を償還し、昨年度末の地方債の残高は90億1,299万4,000円であります。その地区別内訳の残高は、君津市分で61億9,994万1,000円、富津市分で28億1,305万3,000円であります。

40ページ・41ページをご覧ください。

公共下水道事業投資的事業一覧の地区別内訳となっております。事業の金額の多い順に申し上げますと、①、⑯君津富津終末処理場築造事業のほか、君津地区では⑫人見第1、⑬第2ポンプ場改築更新事業、⑧君津汚水2号幹線築造事業、⑦台1・2丁目合流管築造事業、⑤中野1丁目（東前）汚水枝線築造事業、⑥八重原雨水・汚水枝線築造事業など、また、富津地区では⑰神明雨水枝線築造事業、⑱富津汚水2号幹線築造事業などを実施いたしました。

次の1枚が君津地区及び富津地区の事業箇所図となっております。

次に、報告第1号 平成24年度君津富津広域下水道組合継続費精算報告について説明申し上げますので、議案つづりの3ページをご覧ください。

平成22年度から平成24年度までの継続費の予算措置をした人見第1ポンプ場改築更新事業及び人見第2ポンプ場改築更新事業につきまして、継続年度が終了しましたので、地方自治法施行令第145条第2項の規定により、継続費精算報告書を調製し、認定第1号の歳入歳出決算とあわせて報告するものでございます。

報告第2号 平成24年度決算に基づく君津富津広域下水道組合資金不足比率についてご説明申し上げますので、議案つづりの4ページをご覧ください。

この資金不足比率は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、公営企業の経営の健全化を担保するために設けられた指標でございまして、その団体の資金の不足額を事業の規模で除したもので、経営健全化の基準は20%とされております。

参考資料1ページの資金不足比率算定表をご覧くださいと存じます。

平成24年度決算では、昨年度までと同様に実質収支が黒字であることから、(6)に記載の数字はプラスの数字となり、最下段に記載の資金不足比率は算定されていません。

以上で、認定第1号並びに報告第1号及び報告第2号についての補足説明を終わりますので、よろしくご審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（平野明彦君） 以上で、補足説明を終わります。

初めに、認定第1号 平成24年度君津富津広域下水道組合会計歳入歳出決算の認定についてを議題といたします。

代表監査委員から審査結果についての報告をお願いいたします。

代表監査委員福原敏夫君。

（監査委員福原敏夫君登壇）

○監査委員（福原敏夫君） それでは、報告をいたします。

ただいま、認定に付されております平成24年度君津富津広域下水道組合会計歳入歳出決算の審査の結果を報告いたします。

平成24年度君津富津広域下水道組合会計歳入歳出決算について、去る8月28日に審査を行いました。その結果につきましてはお手元に配付してあります決算審査意見書のとおりであり、決算書及び

その他法令で定められた書類は関係法令に準拠して作成され、決算に関する計数は関係諸帳簿及び証拠書類に符号しており、計数も正確であると認められました。

また、予算の執行についても、おおむね所期の目的に沿い効率的に執行されているものと認められました。

以上、決算審査の結果について報告をいたします。

○議長（平野明彦君） 代表監査委員の審査結果の報告は終わりましたので、これより質疑、討論、採決を行います。

まず、ご質疑ございますか。

（「なし」との声あり）

○議長（平野明彦君） 質疑もないようでございますので、質疑を終結し、討論に入ります。

討論ございますか。

（「なし」との声あり）

○議長（平野明彦君） 討論もないようでございますので、討論を終結し、直ちに採決いたします。

認定第1号 平成24年度君津富津広域下水道組合会計歳入歳出決算の認定について、原案のとおり認定すべきことに賛成の諸君の挙手を求めます。

（挙手全員）

○議長（平野明彦君） 挙手全員であります。

よって、認定第1号は原案のとおり認定されました。

次に、報告第1号 平成24年度君津富津広域下水道組合継続費精算報告について、質疑を行います。ご質疑ございますか。

（「なし」との声あり）

○議長（平野明彦君） 質疑もないようでございますので、質疑を終結いたします。

次に、報告第2号 平成24年度決算に基づく君津富津広域下水道組合資金不足比率について、代表監査委員から審査結果についての報告をお願いいたします。

代表監査委員福原敏夫君。

（監査委員福原敏夫君登壇）

○監査委員（福原敏夫君） それでは、報告いたします。

平成24年度決算に基づく君津富津広域下水道組合資金不足比率の審査の結果を報告いたします。

平成24年度決算に基づく君津富津広域下水道組合資金不足比率について、去る8月28日に歳入歳出決算とあわせて審査を行いました。その結果につきましては、お手元に配付してあります経営健全化審査意見書のとおりであり、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類はいずれも適正に作成されているものと認められました。

平成24年度の資金不足比率は資金不足が発生しないため算定されず、特に指摘する事項はありません。

以上、資金不足比率審査の結果報告といたします。

○議長（平野明彦君） 監査委員の審査結果の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。

ご質疑ございますか。

（「なし」との声あり）

○議長（平野明彦君） 質疑もないようでございますので、質疑を終結いたします。

以上をもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。

○

○議長（平野明彦君） 閉会に当たり、管理者職務代理者から発言を求められておりますので、これを許可します。

管理者職務代理者佐久間清治君。

（管理者職務代理者佐久間清治君登壇）

○管理者職務代理者（佐久間清治君） 閉会に当たりまして、一言御礼のご挨拶を申し上げます。

本議会に提案いたしました議案につきましては、原案どおりご認定をいただき、まことにありがとうございました。

本組合議会の副議長に小林喜久男議員が全会一致で選出されましたことは、まことに力強くご同慶に堪えないところでございます。

また、新たに下水道組合議員となられました議員の皆様には、ますますのご活躍をご祈念申し上げます次第でございます。

今後とも、快適で暮らしやすいまちづくりを目指し、引き続き処理区域拡大に向け、事業推進に努めてまいる所存でございますので、議員皆様のご指導とお力添えを切にお願い申し上げまして挨拶いたします。

ありがとうございました。

○議長（平野明彦君） これをもちまして、平成25年第2回君津富津広域下水道組合議会定例会を閉会といたします。

ご苦労さまでございました。

平成25年10月15日午後4時45分

閉会